

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和5年8月 評価会議を開催  
令和5年9月 評価結果を決定

#### (2) 評価の方法

本市が実施した事業を外部評価者2名が評価する。外部評価者の評価後、教育委員会で評価を行い、評価結果を市議会に報告する。  
また、評価結果は市ホームページで公表する。

### 4. 総合的な所見

学校施設の老朽化が進む中、施設整備を計画通りに実施することができた。  
図書室の空調機更新を積極的に実施し、近年の猛暑傾向に対応することができた。また、老朽化した校舎及び体育館の外部建具の落下防止工事を実施し、学校施設の防災機能を高めることができた。  
本計画により、学校施設の屋内及び屋外にわたって教育環境の改善を図ることができた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化した石ヶ瀬小学校校舎の外部建具の落下防止工事を実施し、学校の防災機能を向上することができた。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

共長小学校と大府南中学校の図書室の空調機を計画的に更新し、児童生徒の教育環境を改善することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
共長小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	R	R4.6～R5.9	R4.9.16		
大府南中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	R	R4.6～R5.9	R4.9.16		
石ヶ瀬小学校	(2)	35	防災機能強化	校	R	R4.5～R5.10	R4.10.7		